

CHITOSE CENTRAL ROTARY CLUB

PROMOTION of ECO-PROJECT, 2008-2009



発行 千歳セントラルロータリークラブ

会長 井上英幸 / 副会長 今井章夫 / 幹事 武田伸也 / 会報編集責任者 武田伸也

〒066-8520 北海道千歳市本町4丁目 ホテル日航千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788

オフィシャルホームページ <http://www.ccrcc.jp> E-mail. office@ccrc.jp

会長挨拶

会長 井上 英幸

北海道の短い夏が、ゆるやかに終わろうとしています。数年前までは8月となると高校野球の季節、苦駒が優勝したり準優勝したりと盛り上がっておりました。

今年は北京オリンピックが開催されています。ソフトボール、水泳と力を込めて観戦されたのではないのでしょうか。

テレビ放送と言いますと、8月はドキュメンタリー、あるいはドラマで戦争のことを取り上げた番組が数多く放映されます。とかく戦争の悲惨な出来事を題材に放映され、見る機会が増えます。

もちろん戦争は起こしてはいけないし、その反省に立ったことを内容としています。ただ残念に思うことは、「なぜ戦争が起きたのか？」を取り上げる番組が少ないことです。学校教育においても日本が中国に侵攻し支那事変が起こり、そして太平洋戦争に至ったあたりの「なぜそういうことになってしまったのか？」をです。

現在の一般的な表現ではありますが、正面から“日本の侵攻が悪かった”ということを表現する番組を見たことがありません。物事には始まりがある訳で、始まりの理由、そして原因をしっかりと捉えていくのも必要ではないかと思えます。

今日は新入会員の皆様にロータリーに入っていたいただいた経緯、動機を語っていただきたく、入口委員長がお膳立てしました。チャーターメンバーもたくさんいらっしゃり、我がクラブが創立された経緯はみなさんご存知でありましょうが、皆さんの入会のきっかけも大事なことと思えます。宜しくお願い致します。

幹事報告

幹事 武田 伸也

● 千歳 RC、千歳 RAC との 3 クラブ合同例会が 9 月 11 日(木)午後 6 時 30 分、ANA クラウンプラザホテルを会場とし開催されます。また、当日の昼に親睦ゴルフ大会(シャムロック、11 時集合、12 時 18 分スタート、参加費 2,000 円、プレー料各自負担)も開催されます。

後ほど、出欠確認をさせて戴きます。

- 地区大会(10月25・26日)に参加登録された方は、登録料 15,000 円を事務局へ納め下さい。
- 「市制施行 50 周年を祝う市民の集い」のチケット代金

例会出席状況 (2008年8月26日)

会員数	35名
会員出席者数	21名
欠席者数(内:無断欠席)	14(4)名
出席率(前回例会)	60.00(80.00)%
ゲスト・ビジター出席者数	0名
出席者数総計	21名

を須藤会計に今月末までに納入願います。

- 日ハム観戦ツアー「祭りナイト」(9月2日午後4時日航ホテル正面玄関出発)の参加者が37名に達しました。ご協力を戴き感謝致します。

ニコニコBOX

田口 廣会員 仕事の都合でどうしても出席できなく、今日は2ヶ月ぶりの例会場での出席です。久しぶりに出席すると、会長まで代わってしまっていました。(笑) 変わらないのは高塚さんの元気さだけ!

入口博美会員 恒例のインディアン水車まつりが9月13~15日に開催されます。その間、準備の都合で休会があります。お詫びです。祭り当日はご家族みなさままでお越しください!

もうひとつ、多賀会員のご自宅の前で、まったくの不注意により免許証に傷をつけてしまいました。(笑)

佐々木俊哉会員 内部監査が入りコトコテにやられました。また、局前で交通事故があり、局の掲示板に車が衝突してしまいました。長手さんにお世話になりました。

また、このたび当局、千歳駅前郵便局開局50周年を迎え、関係者、OBの方々にご案内し、祝賀会を挙行いたします。会費制で恐縮です、皆様にもご参加戴ければうれしく思います。

本日のプログラム

担当 会員増強・維持委員会 委員長 入口 博美
会員増強・拡大月間「新入会員3分間スピーチ」

今月は会員増強月間です。昨年度から現在まで8名の入会があり、その各会員にクラブに入ってどのように感じら

れているかを探ってみようと思います。

楽しいクラブづくりをするためには？ クラブを存続させるためにはどうあるべきか？ となると、クラブの人数の関連が重要であり、最近入会された方々の実直なご意見をお伺いする3分間スピーチは意義があるかと思ひます。会員増強は、我々の永遠のテーマでありますし、会員になって活動するためにはロータリーに対する情熱を持ち続けなければなりません。

また、我々も40、50、60歳と年齢と経験を重ね、人前で話しをすることは馴れた方々ばかりではございますが、あらためてマイクを持って自分のPR、世間話などを、声を出してお話をするといった機会が不足している方の為に、その機会を設けたという意味合いも本日の3分間スピーチに意味合いも含めております。

入会したきっかけ、動機、それは何だったのかを、今一度思い返していただけたらと思ひます。

『ロータリーの友』8月号に、「なぜ会員が減るのか？」「なぜ会員を増やすことができないのか」、会員数の減少の理由について15人の方の投稿があり、それぞれの思いが読みながら伝わって参りました。「どのくらい理念を持って入会したか」「有益な意義を持たない」「世代間の格差を縮めることが必要」「楽しさ分かち合う人間関係が大切」などが載っていますので、是非皆さんもご覧ください。

私は、創立5周年時の今井会長の時代に入会しました。スポンサーは山口武雄さんと武藤良一さんでした。入会してすごく良かったと考えています。メンバーの方と人の和をつくることができ、入会を勧めてくれた方に感謝しております。これから60～70代となり、もっともって人の和が生きてくるのではないかと思ひます。

社長というのは、孤独なものでありまして、会社のスタッフとそこそこ仲良く楽しくという企業理念は持っておりますが、相談ごと一人で解消しなければならぬことが多く、「経営者というのは孤独だなあ」と思っております。そんな時こういった場で皆さんと目標に向かってお話しし、活動するということができること自体が楽しみであって、加齢とともに、こういう人の和ってすごくありがたみを感じるようになるようです。そこにはいろんな問題もあるのですが、「楽しくやろうや！」ということで おおざっぱにひとくくりにして考えれば、「それでいいや」ということになります。

今日は、3分間スピーチに恐れをなしたのか、出席者が少ないようです。では、出席されている対象者の方にお話しいただきます。

尾本 眞二 会員

先週の夜間例会では私は対象になっていませんでしたのでふっと笑って参りました。今日は梅原さん、菊池さんのお話を聞きたくては楽しみに出席しました。

私は青年会議所を卒業し、入口さん、佐々木さん、井上さんに声をかけてもらっていましたが、入会の踏ん切りとなるとなかなか難しいものがあります。他クラブからの勧誘もありますし悩んで参りました。セントラルさんにオブザーバーで訪問し、メンバーを見て気に入りました。仕事上昼間の例会にはなかなか出席できず須藤さんの年

度も夜間例会しか出れなかったのですが、冬はなるべく出席して参りました。今年度は気持ちを新たにし、時間を作りながらの出席の努力は必要だなあと思っております。入っていい先輩に出会えましたし勉強になった部分もたくさんありました。千代大海も北海道でゴルフを！と申して参りましたし、私もゴルフを始めて見たいという気持ちもあります。去年は函館に行き地区大会に出席しました。感激、感動は正直なかったのですが、その後の和気藹々とした宴会がとても良く、これからの私の中で生きるのではないのでしょうか。入口さんも言っていたように、これからもいろんな部分で勉強させていただきたいと思っております。ロータリーのことはあまり詳しくないのでご指導をよろしく願ひます。

柏田 欣也 会員

先般、入口委員長からFAXが届きました。「会員増強・維持について3分間述べよ！」と大きな問題を提起されました。はて困ったなあと思ひました。会員増強・維持は他クラブでも一生懸命取り組み中で、中には減少に歯止めがかからず合併するところもあるやに聞いて参ります。昨年クラブでは7名の増強ができ、これは会員皆様の努力の賜物でしょう。奉仕活動の中でも、清掃・植樹にしてもあれほどの会員の方が作業に対して進んで参加し、ひたいに汗している姿にほんとうに感激して参ります。夜の例会ではお酒を飲みながら、窮地の友のごとく和やかに親睦を深め、肩の張らないクラブだなあと思っております。入会の際には足取り重く例会出席でしたが、最近は軽くなりました。それだけ皆様の雰囲気、会員相互のきつなが強いか、和を大事にしていることにすっかりほれ込み、今は時間のある限りは出席したい気持ちです。このたびは親睦委員長という大任を仰せつかり、右ですよ！左ですよ！と言わなければならない立場になりました。何も判らなく面倒かけて参りますが、行き届かなくミスもありますが、どうか皆さんの広い心でサポートしていただければと思ひます。例会、奉仕活動に参加してがんばります。

佐々木 俊哉 会員

会員増強のテーマで振られると私には、残念ながら全くわかって参りません。

2年前です。当時、西野さんが郵便局をお辞めになる時、夜間例会に呼ばれたことがございます。今こそ郵便局は民間ですが以前は地区ごとにグループがあり、会長になると地域貢献ということで「ライオンズクラブ、ロータリークラブに入りなさい」と郵政省より指示があり、金銭的にも援助があったようです。トップの人しかこういうところには入れないという意識が強かったので、私には全く関係のない話だという感覚が正直なところでした。一番驚いていることは皆さんお仕事をもちながらも、社会奉仕だとかボランティアだとかいろんな会に入ってたくさんのお仕事をもちおられるんだなあ！というのが率直な気持ちです。父も同じ郵便局でしたので、ロータリーの入会に当たりお話しすると、『実は私も入りたかったんだよな』ということでありました。父は千歳RCへの入会のお誘いだったらしいですが、

「当時は一業種から正会員一名という創立以来の会員制であり、入れなかったんだよ」と話しておりました。私もこの地で一生を終えたいと思いますし、お付き合い、たくさんのご指導を賜りたく思います。今後とも宜しくお願い致します。

——— 皆さんと一緒に地域で活動し、仲間を増やして行きたいとの意気込み、ありがとうございます。

和やかな雰囲気を作っていくことが大切であり、会員増強、会員の維持に繋がっていくと考えます。

各年度の役員、理事を中心に計画を立ててやっていくのですが、個人の責任を持ち機能してきちっとやっているか？また、一生懸命やっている人たちに、会員全員がどれだけサポートしているかということも考えて戴きたいと思えます。各会員が、気持ちを強くして考え、そしてサポートしていかなければ、各年度、理事だけが動き、汗をかいているという形にしかなくなっていかないので、その辺を考え改めていかなければならないと思えます。(入口 委員長)